

○関東・中部地方の地震活動

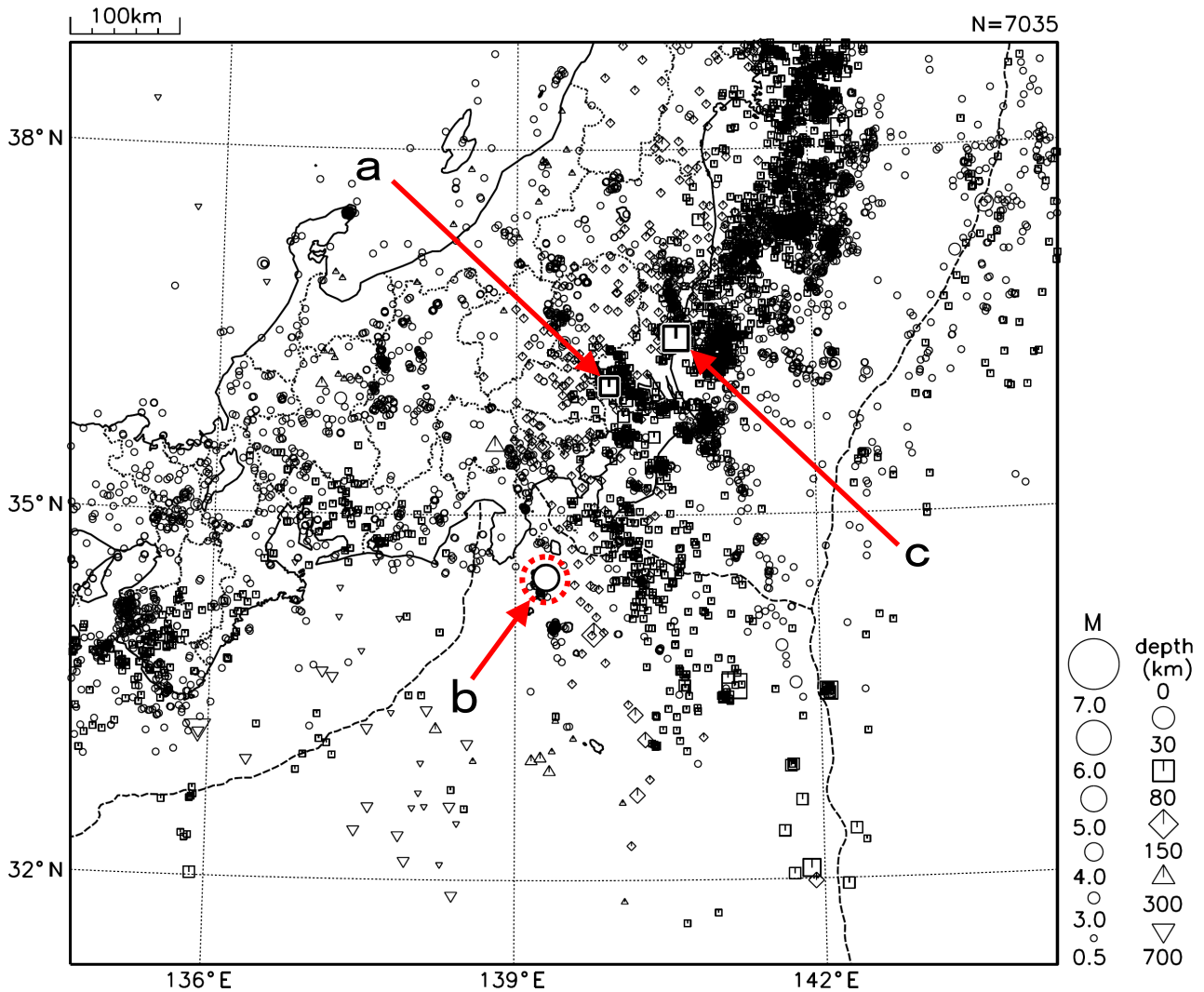


図7 関東・中部地方の震央分布図（2020年12月1日～12月31日、 $M \geq 0.5$ ）

〔概況〕

12月に関東・中部地方（三重県を含む）で震度1以上を観測した地震は95回（11月は32回）であった。

12月中の主な活動は次の通りである。

17日16時42分に茨城県南部の深さ45kmで $M4.6$ の地震（図7中のa）が発生し、茨城県で震度4を観測したほか、関東地方を中心に福島県から静岡県にかけて震度3～1を観測した（p. 7、14参照）。

18日18時09分に新島・神津島近海の深さ11kmで $M5.0$ の地震（図7中のb）が発生し、東京都利島村で震度5弱を観測したほか、関東地方南部、伊豆諸島、長野県、及び静岡県にかけて震度4～1を観測した。今回の震央付近では12月半ばから地震活動がやや活発な状態で推移し、一連の地震活動により、12月31日までに最大震度1以上を観測した地震が34回発生した。（p. 5、15参照）

情報発表に用いた震央地名は「伊豆大島近海」である。

30日09時35分に茨城県沖の深さ56kmで $M5.2$ の地震（図7中のc）が発生し、福島県、茨城県、栃木県及び千葉県で震度4を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県で震度3～1を観測した（p. 7、16参照）。

情報発表に用いた震央地名は「茨城県北部」である。